

# 「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その7）」

宮城学院女子大学 八木 祐子

## 1. はじめに

本稿は、筆者が、2018年に、北インド、ウッタル・プラデーシュ（Uttar Pradesh）州東部のアザムガル（Azamgarh）県で調査をおこない、婚姻儀礼のさいに収集した民俗歌謡の事例報告の続編、その7である。調査地域はボージプリー（Bhojpurī）というヒンディー語の東部方言を話す地域に属し、様々な民俗歌謡がうたわれる地域として知られている [八木 1990a]。調査地域において、婚姻儀礼は、シャーディー（Śādī）、ゴウナー（Gaunā）、ドーゲー（Doge）の3段階にわたっておこなわれる。そのなかでも最も主要なシャーディーについて記述する。これらの様々な儀礼ごとに、婚姻儀礼の民俗歌謡（Vivāh Kā Gīt）が、主に既婚女性たちによってうたわれる。1日目～6日目は、花嫁、花婿双方の家で儀礼がおこなわれる。7日目と8日目は、花婿一行が花嫁の家を訪れ、花嫁の家で、花嫁・花婿がそろって、婚姻儀礼がおこなわれる。9日目は、花婿一行が実家に戻り、花嫁・花婿それぞれの家で儀礼がおこなわれる。

婚姻儀礼の概要と1日目のウルド・チャーワル・チャンナー儀礼の民俗歌謡については、「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その1）」で報告 [八木 2020] し、4日目のウルド・カー・ドイヤー・ドナー、及び5日目のマンダップ・ウタルナーのさいにうたわれる民俗歌謡については「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その2）」で報告した [八木 2021b]。また、「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その3）」で、マット・マンガラと呼ばれる6日目の儀礼と民俗歌謡について報告 [八木 2022] した。「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その4）」と「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その5）」「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その6）」で、7日目、8日目、9日目の民俗歌謡について報告した [八木 2023b, 2024, 2025]。本稿では、毎晩、女性たちによって、花嫁の家でうたわれた民謡の一部について報告する。

当該地域の先行研究や婚姻儀礼の詳しい過程、社会変化については、別稿を参照していただきたい [八木 1990a, 1991, 1992, 1999, 2011, 2016, 2021a, 2022, 2023a, 2024]。なお、とりあげる民俗歌謡の事例は、その1、その2、その3、その4、その5、その6と続いているので、番号は前回の続きとする。

なお、本報告は、文部科学省の科学研究費基盤研究C「北インド、ボージプリー文化圏の民謡に関するジェンダー分析」（課題番号 17K02032）の助成を受けており、本報告は、その成果報告の一部である。また、宮城学院女子大学の2025年度の研究助成費を使用して調査地域に赴き、これまでに収集した民謡の歌詞の内容や確認をおこなっており、本報告は、その研究成果の報告の一部でもある。

## 2. 1日目の民俗歌謡

(1)～(3)については、その1で報告しているので、ここでは省略する。

## 3. 4日目の民俗歌謡

(1)については、その2で報告しているので、ここでは省略する。

## 4. 5日目の民俗歌謡

(1)については、その2で報告しているので、ここでは省略する。

## 5. 6日目の民俗歌謡

(1)～(9)については、その3で報告しているので、ここでは省略する。

## 6. 7日目の民俗歌謡

(1)～(9)については、その4、その5で、(10)～(12)については、その6で報告しているので、ここでは省略する。

## 7. 8日目の民俗歌謡

(1)～(2)については、その6で報告しているので、ここでは省略する。

## 8. 9日目の民俗歌謡

(1)～(2)については、その6で報告しているので、ここでは省略する。

## 9. 儀礼の期間中、毎晩うたわれる民俗歌謡

婚姻儀礼に関する民謡は、儀礼のさいにうたわれるだけでなく、婚姻儀礼の期間中、毎晩、女性親族や近所の女性たちが10人程度集まって、花嫁、花婿の家で、1～2時間うたうものがある。本稿では、2018年2月11日の夜9時半頃から、花嫁サンギータの家のテラスで、サンギータの姉、叔母や近所の女性たちが集まって、寒い中、1時間半近くうたった民謡を紹介する。毎晩、女性たちがうたう民謡には、儀礼のさいの民謡と比べて、歌詞の内容に花婿や花嫁への心情や家族関係が強くあらわれており、非常に興味深い。ちなみに、これに関しては、1980年代に収集した婚姻儀礼のさいの民謡を家族関係について分析した論文を書いているので、そちらを参照していただきたい [八木1990b]。

事例62～64では、ボージブリー語で、「可愛い息子」を意味するララナワー (lalanavā) が、事例67～68では、「小さい男の子」、ここでは「花婿」を意味するバンナー (bannā) が韻を踏むリズムとして、繰り返し使われている

(事例 62)

मोरे पिछुअरवा कटहरे कै पेड़वा ।  
अरे कटहर फरेला झोपे दार रे ललनवा ।  
कटहर मै तोड़ि तोड़ि ढेरिया लगवनो ।  
अरे बेचै गड़नो माहुल के बाजार रे ललनवा ।  
कटहर मै वेचि खोचि घर के लवटनो ।  
अरे ससुरु डेवढिया धइले ठाढ़ रे ललनवा ।  
छोड़ छोड़ ससुरु रे मोरी रे डेवढिया ।  
अरे हम लागब तुहरी पतोह रे ललनवा ।  
मोरे पिछुअरवा कटहरे कै पेड़वा ।  
अरे कटहर फरेला झोपे दार रे ललनवा ।  
कटहर मै तोड़ि तोड़ि ढेरिया लगवनो ।  
अरे बेचि अड़नो अटरौलिया बाजार रे ललनवा ।  
कटहर मै वेचि खोचि घर के लवटनो ।  
अरे भसुरु डेवढिया धइले ठाढ़ रे ललनवा ।  
छोड़ छोड़ भसुरु रे मोरी डेवढिया ।  
अरे हम लागब तोहरो भयहुआ रे ललनवा ।  
मोरे पिछुअरवा कटहरे कै पेड़वा ।  
अरे कटहर फरेला झोपे दार रे ललनवा ।  
कटहर मै तोड़ि तोड़ि ढेरिया लगवनो ।  
अरे बेचि अड़नो माहुल के बाजार रे ललनवा ।  
कटहर मै बेचि खोचि घर के लवटनो ।  
अरे देवरू डेवढिया धइले ठाढ़ रे ललनवा ।  
छोड़ छोड़ देवरू रे हमरी डेवढिया ।  
अरे हम लागब तुहरी भौजाई रे ललनवा ।

more pichuaravā kaṭahare kai peḍavā.  
are kaṭahar pharelā jhope dār re lalanavā.  
kaṭahar mai toḍi toḍi ḍheriyā lagavano.  
are bechai gaino Māhul ke bājār re lalanavā.  
kaṭahar mai bechi khochi ghar ke lavaṭano.  
are sasurū ḍevadhīyā dhaile ṭhāḍha re lalanavā.  
chhoḍ chhoḍ sasurū re morī re ḍevadhīyā.  
are ham lāgab tuharī patoh re lalanavā.  
more pichuaravā kaṭahare kai peḍavā.  
are kaṭahar pharelā jhope dār re lalanavā.

kaṭahar mai toḍi toḍi ḍheriyā lagavano.  
are bechi aino Aṭrauliyā bājār re lalanavā.  
kaṭahar mai bechi khochi ghar ke lavaṭano.  
are bhasurū ḍevadhīyā dhaile ṭhāḍha re lalanavā.  
chhoḍ chhoḍ bhasurū re morī ḍevadhīyā.  
are ham lāgab toharo bhayahuā re lalanavā.  
more pichuaravā kaṭahare kai peḍavā.  
are kaṭahar pharelā jhope dār re lalanavā.  
kaṭahar mai toḍi toḍi ḍheriyā lagavano.  
are bechi aino Māhul ke bājār re lalanavā.  
kaṭahar mai bechi khochi ghar ke lavaṭano.  
are devarū ḍevadhīyā dhaile ṭhāḍha re lalanavā.  
chhoḍ chhoḍ devarū re hamarī ḍevadhīyā.  
are ham lāgab tuharī bhaujāi re lalanavā.

私の後ろに、カタハルの木。

アレ、カタハルの実がたくさんなっている。可愛い息子よ (lalanavā)。

カタハル (の木) を折って、(山のように) たくさん置いた。

アレ、私は、(カタハルを) 売りに行った。マーフル (花嫁サンギータの父方の叔父、ラディシャームの妻の実家がある場所。ラディシャームの妻が歌っている) のバザールに。可愛い息子よ。

カタハルを売って、家に戻った。

アレ、舅 (sasurū) が家の入口をつかんで立っていた (通れないようにした)。可愛い息子よ。

(嫁が言う) (入り口をつかんでいるのを) 放して、放して、舅よ。私の家の入口です。

アレ、私は、あなたの義理の娘 (patoh) です。可愛い息子よ。

私の後ろに、カタハルの木。

アレ、カタハルの実がたくさんなっている。可愛い息子よ。

カタハル (の木) を折って、たくさん置いた。

アレ、私は、(カタハルを) 売りに来た。アトロリヤのバザールに。可愛い息子よ。

カタハルを売って、家に戻った。

アレ、義理の兄 (bhasurū) が家の入口をつかんで立っていた (通れないようにした)。可愛い息子よ。

(入り口をつかんでいるのを) 放して、放して、義理の兄よ。私の家の入口です。

アレ、私は、あなたの弟の嫁 (bhayahuā) です。可愛い息子よ。

私の後ろに、カタハルの木。

アレ、カタハルの実がたくさんなっている。可愛い息子よ。

カタハル (の木) を折って、たくさん置いた。

アレ、私は、(カタハルを) 売りに来た。マーフルのバザールに。可愛い息子よ。

カタハルを売って、家に戻った。

アレ、義理の弟 (devarū) が家の入口をつかんで立っていた (通れないようにした)。可愛い息子よ。

(入り口をつかんでいるのを) 放して、放して、義弟よ。私の家の入口です。

アレ、私は、あなたの兄の嫁 (bhaujāi) です。可愛い息子よ。

(事例 63)

लकड़ी बिनन गड़नो बाबा के बगियवा ।  
अरे बागी के मुरैला सान मारै रे ललनवा ।  
गाउवा चरवहवा अरे लहुरा देवरवा ।  
अरे मारि लावा बागी के मुरैला रे ललनवा ।  
एतनी बचनि देवरू सुनहू ना पवनै ।  
धनुष के लिहनै उठाई रे ललनवा ।  
दहिने हाथे मरने औ बांए हाथे लोकनै ।  
लइचला सब्जी बनावा रे भउजिया ।  
अइला धरि करहिया औ सिल्ही धरि मसलवा चूल्ही धरि आगिया ।  
अरे छौकत मुरैला उड़ि भागै रे ललनवा ।  
बहरे से आवैने लहुरा देवरवा ।  
अरे सब्जी के हलिया बतावा रे भउजिया ।  
अइला धरि करहिया अरे सिल्ही धरि मसलवा चूल्ही धरि आगिया।  
अरे छौकत मुरैला उड़ि भागै रे ललनवा ।  
उजियरवा बनवनी अन्हियरवा खियवनी ।  
अरे तोहसे जे करैनी बहाना रे ललनवा ।  
अइला धरि करहिया अरे सिल्ही धरि मसलवा चूल्ही धरि आगिया।  
अरे छौकत मुरैला उड़ि भागै रे ललनवा ।

lakaḍī binan gaino bābā ke bagiyavā.

are bāgī kai murailā sān mārāi re lalanavā.

gāuvā charavahavā are lahurā devaravā.

are māri lāvā bāgī kai murailā re lalanavā.

etanī bachani devarū sunahū nā pavanai.

dhanush ke lihanai uṭhāi re lalanavā.

dahine hāthe maranai āu bāṇē hāthe lokanai.

laichalā sabjī banāvā re bhaujīyā.

ailā dhari karahiyā āu silhī dhari masalavā chūlhī dhari āgiyā.

are chaukat murailā uḍi bhāgai re lalanavā.

bahare se āvainai lahurā devaravā.  
are sabjī kai haliyā batāvā re bhaujiyā.  
ailā dhari karahiyā are silhī dhari masalavā chūlhī dhari āgiyā.  
are chaukat murailā uḍi bhāgai re lalanavā.  
ujīyaravā banavanī anhiyaravā khiyavanī.  
are tohase je karainī bahānā re lalanavā.  
ailā dhari karahiyā are silhī dhari masalavā chūlhī dhari āgiyā.  
are chaukat murailā uḍi bhāgai re lalanavā.

枝を拾いに行った、おじいさん (bābā) の庭に。  
アレ、庭で孔雀が誘っている (男性が女性を誘うしぐさ)。可愛い息子よ。  
(女性が義弟に言っている) 牝牛を放牧に連れて行く人、アレ、小さい義弟よ。  
アレ、殺してください、庭の孔雀が (私を) 誘っている。可愛い息子よ。  
それを聞いて、義弟は、すぐに。  
弓矢をつかんで射った。可愛い息子よ。  
右手で殺して、そして左手で (孔雀を) つかんだ。  
連れて行って、(その孔雀で) おかずをつくってください、嫁さんよ。  
炉に鍋を置き、そして、マサラをひいて入れて、炉に火をくべた。  
アレ、油をひいたら、孔雀が逃げた。可愛い息子よ。  
外から来た、小さな義弟が。  
アレ、おかずはどんな状態か言ってください、嫁さんよ。  
炉に鍋を置き、アレ、マサラをひいて入れて、炉に火をくべた。  
アレ、油をひいたら、孔雀が逃げた。可愛い息子よ。  
明るくして (おかずを) つくり、暗くして、食べさせてください。  
(義弟が言う) アレ、あなたは嘘をついている。可愛い息子よ。  
炉に鍋を置き、アレ、マサラをひいて入れて、炉に火をくべた。  
アレ、油をひいたら、孔雀が逃げた。可愛い息子よ。

(事例 64)

जुग जुग मागै ननदी माँगी कै सेन्दुरवा ।  
अरे आज मोर जनवा बाचाउ रे ननदिया ।  
राजा जनक घर कन्या जनामी ।  
अरे राजा गिरैनेँ मुरझाई रे ललनवा ।  
अबही तौ मोरी बेटी सुपवा मै रहलू ।  
अवही से बर तूही मांगू रे ललनवा ।  
बारह बरिस बाबा हेरत खोजत लगी है ।

अरे तबलक होइबो सयान रे ललनवा ।  
इइहर खोजब बेटी बिइहर खोजब ।  
अरे खोजि आयो देश सरिवार रे ललनवा ।  
तोहरे सरीखे बेटी बर नाही पवनो ।  
अब बेटी रहबू कुंवार रे ललनवा ।  
इइहर खोजब बाबा बिइहर खोजा ।  
अरे एक नाही खोजा नगर अयोध्या कि ।  
जाहाँ बाटै चारो बर कुंवार रे ललनवा ।  
गोरे बदन जिनि लोभ्या मोरे बाबा ।  
अरे सांवर श्री भगवान रे ललनवा ।

jug jug māgai nanadī māṅgī kai senduravā.  
are āj mor janāvā bāchāu re nanadiyā.  
rājā Janak ghar kanyā janāmī.  
are rājā girainai murajhāi re lalanavā.  
abahi tau morī beṭī supvā mai rahalū.  
abahi se bar tūhī maṅgū re lalanavā.  
bārah baris bābā herat khojat lagi hai.  
are tablak hoibo sāyān re lalanavā.  
iḍahar khojab beṭī biḍahar khojab.  
are khoji āyō deś sarivār re lalanavā.  
tohare sarīkhe beṭī bar nāhī pavano.  
ab beṭī rahabū kunvār re lalanavā.  
iḍahar khojab bābā biḍahar khojā.  
are ek nāhī khojā nagar Ayodhyā ki.  
jāhān bāṭai chāro bar kunvār re lalanavā.  
gore badan jini lobhyā more bābā.  
are sānvar śrī bhagvān re lalanavā.  
\*tabtak を、ボージプリーでは tablak という。

何世紀も望んでいた、義理の妹 (nanadī) よ、額のシンドウールを。  
アレ、今日、私の人生が救われます、義理の妹よ。  
ジャナク王の家に女の子 (kanyā) が生まれた。  
アレ、王が倒れた。(女の子なので) がっかりした。可愛い息子よ。  
今、私の娘 (beṭī) を箕におきます。  
今から、あなたに花婿 (bar) を求めます。可愛い息子よ。

12年間、おじいさん (bābā) が (花婿を) 探した。  
アレ、その間に (娘が) 大きくなった。  
(花婿を) 探します、娘よ、あっちこっちの小さな村を。  
アレ、大きな村が集まった地域を探した。可愛い息子よ。  
あなたにあうような、娘よ、花婿はまだみつからない。  
今、娘は未婚のままです。可愛い息子よ。  
(娘が言った) あっちこっちの小さな村を探した。おじいさんよ。  
アレ、1つも探していない、アヨーディヤの街を。  
そこに、4人の未婚の花婿 (ラーマ、ラチマンなど4兄弟) がいます。  
肌が白い身体の人、(心から) 欲しがってない、私のおじいさんよ。  
アレ、黒い肌の神様 (シュリバグワンがいい)。可愛い息子よ。

(事例 65)

तेरी मोटर कार मेरी सायकिल रहेगी ।  
आगे ना पिछे बराबर चलेगी ।  
बन्ने शिर पर मउरु सोहै सेहरा ।  
तेरी मेरी बाजी लगेगी ।  
आगे ना पिछे बराबर चलेगी ।  
तेरी मोटर कार मेरी सायकिल रहेगी ।  
आगे ना पिछे बराबर चलेगी ।

ṭerī moṭar kār merī sāykil rahegī.  
āge nā piche barābar chalegī.  
banne śir par maurū sohai seharā.  
terī merī bājī lagegī.  
āge nā piche barābar chalegī.  
terī moṭar kār merī sāykil rahegī.  
āge nā piche barābar chalegī.

あなたの車、私の自転車をおいてください。  
前に後ろにいかずに、並んで行きましょう。  
花婿の頭に王冠 (maurū) が、(花嫁の頭に) 王冠 (seharā) が、美しくみえます。  
あなたと私で競争しましょう (賭けをしましょう)。  
前に後ろにいかずに、並んで行きましょう。  
あなたの車、私の自転車をおいてください。  
前に後ろにいかずに、並んで行きましょう。

(事例 66)

मालिन तेरी बगिया क्या क्या भरी है ।  
डाली हरी भरी है पत्ते हरे भरे है ।  
मउरु को पहनन वाले सेहरे हरे भरे है ।  
मालिन तेरी बगिया क्या क्या भरी है ।  
डाली हरी भरी है पत्ते हरे भरे है ।  
जोड़वा को पहनन वाले मोजवा हरे भरे है ।  
मालिन तेरी बगिया क्या क्या भरी है ।  
डाली हरी भरी है पत्ते हरे भरे है ।  
जुतवा को पहनन वाले मोजवा हरे भरे है ।

mālin terī bagiyā kyā kyā bharī hai.  
dālī harī bharī hai patte hare bhare hai.  
maurū ko pahanan vāle sehare hare bhare hai.  
mālin terī bagiyā kyā kyā bharī hai.  
dālī harī bharī hai patte hare bhare hai.  
joḍvā ko pahanan vāle mojavā hare bhare hai.  
mālin terī bagiyā kyā kyā bharī hai.  
dālī harī bharī hai patte hare bhare hai.  
jutavā ko pahanan vāle mojavā hare bhare hai.

花屋の女性よ、あなたの庭に、何々が咲いていますか。  
緑の枝です。緑の葉っぱです。  
王冠をかぶっている人（花婿）、（花嫁の）王冠は緑です。  
花屋の女性よ、あなたの庭に、何々が咲いていますか。  
緑の枝です。緑の葉っぱです。  
結婚式の服を着ている人（花婿）、靴下は緑です。  
花屋の女性よ、あなたの庭に、何々が咲いていますか。  
緑の枝です。緑の葉っぱです。  
靴を履いている人（花婿）、靴下は緑です。

(事例 67)

हरियर कसैली हरियर पान रे बन्ना ।  
अब हरियर कवन दुलहा खूब रे बन्ना ।  
हरियर मउरु हरियर सेहरा रे बन्ना ।  
अब हरियर कवन दुलहा खूब रे बन्ना ।

अब हरियर सुशील दुलहा खूब रे बन्ना ।  
हरियर कसैली हरियर पान रे बन्ना ।  
अब हरियर कवन दुलहा खूब रे बन्ना ।  
हरियर जुतवा हरियर मोजवा रे बन्ना ।  
हरियर शर्ठ हरियर टाई रे बन्ना ।  
अब हरियर सुशील दुलहा खूब रे बन्ना ।  
हरियर कसैली हरियर पान रे बन्ना ।  
अब हरियर कवन दुलहा खूब रे बन्ना ।  
हरियर जुतवा हरियर मोजवा रे बन्ना ।  
अब हरियर सुशील दुलहा खूब रे बन्ना ।  
हरियर कसैली हरियर पान रे बन्ना ।  
अब हरियर कवन दुलहा खूब रे बन्ना ।

hariyar kasailī hariyar pān re bannā.  
ab hariyar kavan dulahā khūb re bannā.  
hariyar maurū hariyar seharā re bannā.  
ab hariyar kavan dulahā khūb re bannā.  
ab hariyar Suśīl dulahā khūb re bannā.  
hariyar kasailī hariyar pān re bannā.  
ab hariyar kavan dulahā khūb re bannā.  
hariyar jutavā hariyar mojavā re bannā.  
hariyar śhart hariyar ṭāi re bannā.  
ab hariyar Suśīl dulahā khūb re bannā.  
hariyar kasailī hariyar pān re bannā.  
ab hariyar kavan dulahā khūb re bannā.  
hariyar jutavā hariyar mojavā re bannā.  
ab hariyar Suśīl dulahā khūb re bannā.  
hariyar kasailī hariyar pān re bannā.  
ab hariyar kavan dulahā khūb re bannā.

緑のソバリ、緑のパーン、花婿 (bannā) よ。

今、どの花婿 (dulahā) がとっても緑色ですか、花婿よ。

緑の (花婿の) 王冠、緑の (花嫁の) 王冠です。花婿よ。

今、どの花婿が、とっても緑色ですか、花婿よ。

今、スシール (花婿の名前) 花婿がとっても緑色です、花婿よ。

緑のソバリ、緑のパーン、花婿よ。

今、どの花婿がとっても緑色ですか、花婿よ。  
緑の靴、緑の靴下、花婿よ。  
緑のシャツ、緑のネクタイ、花婿よ。  
今、スシール花婿がとっても緑色です、花婿よ。  
緑のソパリ、緑のパーン、花婿よ。  
今、どの花婿がとっても緑色ですか、花婿よ。  
緑の靴、緑の靴下、花婿よ。  
今、スシール花婿がとっても緑色です、花婿よ。  
緑のソパリ、緑のパーン、花婿よ。  
今、どの花婿がとっても緑色ですか、花婿よ。

(事例 68)

छोड़ि देता गलियों कै घुमाई ए बन्ना ।  
कैला परदेश में कमाई ए बन्ना ।  
करबा जौ खेतिया तौ नाम नाही होइ है ।  
जइबा परदेशवा ले अइबा चुनरिया ।  
ले अवता हरवा गढ़ाई ए बन्ना ।  
कैला परदेश कै कमाई ए बन्ना ।  
छोड़ि देता गलिया घुमाई ए बन्ना ।  
कैला परदेश कै कमाई ए बन्ना ।  
जइबा परदेश तौ नाम नाही होइ है ।  
ले अवता बिदिया गढ़ाई ए बन्ना ।  
कैला परदेश कै कमाई ए बन्ना ।

choḍi detā galiyon kai ghumāi e bannā.  
kailā parades me kamāi e bannā.  
karabā jau khetiyā tau nām nāhī hoi hai.  
jaibā paradeśavā le aibā chunariyā.  
le avatā haravā gaḍhāi e bannā.  
kailā parades kai kamāi e bannā.  
choḍi detā galiyā ghumāi e bannā.  
kailā parades kai kamāi e bannā.  
jaibā paradeś tau nām nāhī hoi hai.  
le avatā bidiyā gaḍhāi e bannā.  
kailā parades kai kamāi bannā.

(花嫁が言う) 小道を歩く(散歩する)のをやめて。花婿よ。

別のところで、稼ぎなさい。花婿よ。

畑で、農業をするのは、有名にならない。

行きなさい、別のところに。持ってきて、サリーを。

持ってきて、首輪をつくって。花婿よ。

別のところで、稼ぎなさい。花婿よ。

小道を歩く(散歩する)のをやめて。花婿よ。

別のところで、稼ぎなさい。花婿よ。

別のところに、行きなさい。有名にならない。

持ってきて、ビンディ(女性の額につける印)をつくって。花婿よ。

別のところで、稼ぎなさい。花婿よ。

## おわりに

本稿では、2018年2月11日の夜、花嫁サンギータの家で、女性親族や近所の女性たちによってうたわれた民謡を紹介した。婚姻儀礼の間中は、毎晩、女性たちが集まって数多くの民謡をうたっている。引き続き、次稿でも、他の日に女性たちがうたった味わい深い民謡を紹介したい。

## 〈参考文献〉

八木祐子

- 1990a 「婚姻儀礼と女性の歌—北インドの村から—」八木祐子編『女性と音楽』（民族音楽叢書 第2巻）57-76頁 東京書籍
- 1990b 「シーターの夢—婚姻儀礼の歌にみる家族関係—」八木祐子編『女性と音楽』（民族音楽叢書 第2巻）175-200頁 東京書籍
- 1991 「儀礼・職能カースト・女性—北インド農村における通過儀礼と吉・凶の観念—」『民族学研究』56巻2号 181-208頁
- 1992 「女性・歌・パフォーマンス—北インド農村の婚姻儀礼をめぐる一試論—」『南アジア研究』第4号 59-78頁
- 1999 「結婚・家族・女性—北インド農村社会の変容—」窪田幸子・八木祐子編『社会変容と女性：ジェンダーの文化人類学』ナカニシヤ出版 36-65頁
- 2011 「北インドの結婚式の変化—チャイからコーラへ—」『南アジアの文化と社会を読み解く』鈴木正崇編 慶応大学出版会 85-107頁
- 2016 「アザムガルの民俗歌謡—婚姻儀礼と女性の歌—」『多民族社会における宗教と文化』No.19 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 37-52頁
- 2020 「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その1）」『多民族社会における宗教と文化』No.23 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 3-17頁
- 2021a 「北インド社会における女性の儀礼と口頭伝承—婚姻儀礼を中心に—」江口一久編 八木祐子・手塚恵子責任編集『儀礼と口頭伝承』風響社 133-152頁
- 2021b 「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その2）」『多民族社会における宗教と文化』No.24 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 3-15頁
- 2022 「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その3）」『多民族社会における宗教と文化』No.25 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 3-14頁
- 2023a 『北インド、ボージプリー文化圏の民謡に関するジェンダー分析』（平成29年度～令和4年度 科学研究費補助金〔基盤研究C〕 課題番号 17K02032 研究成果報告書）

- 2023b 「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その4）」『多民族社会における宗教と文化』No.26 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 3-15 頁
- 2024 「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その5）」『多民族社会における宗教と文化』No.27 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 5-16 頁
- 2025 「ボージプリー文化圏の婚姻儀礼と民俗歌謡（その6）」『多民族社会における宗教と文化』No.28 宮城学院女子大学キリスト教文化研究所 6-20 頁